

ゆう☆さぼ通信



2019年12月
NO.35

〒610-0117 京都府城陽市枇杷庄島ノ宮80-127
TEL:0774(26)3007 FAX:0774(26)8182
E-mail yusapo@me.com

ホームページ 【ゆうさぼ】で検索！
そらいろブログ QRコードを読み取り→



THE 学びの秋



ロールプレイを交えた手作り勉強会を開催しました

てんかん勉強会
「てんかん発作が支援中に起こったら、どのように対応すれば良いか」というヘルパーの不安を解消すべく、ヘルパー勉強会を実施しました。講師を招かず、学習内容や資料もスタッフが作りました。てんかん発作について詳しくまとめられている

者役と配役も決めました。発作が起こった時にヘルパーが取るべき行動を確認しながら各スタッフが熱演しました。具体的な場面を想定して行うと生きた知識になりますね。実際に起こった時に冷静に対応できるようになれば良いですね。



動画をみて知識を深めました。そして、発作対応のロールプレイを行いました。台本もスタッフの手作りです。シーン1「食事場面」、シーン2「散歩中」という2パターンあり、発作を起こす利用者さん役、ヘルパー役、消防署員役、事業所管理

「自分たちが知っている通所施設とは全く違う」という感想を多く聞きました。集団の中に入れるのではなく、個々に合わせた活動の集合体というイメージの活動でしようか。構造化された空間など、利用者さんの個性に合わせた支援を実践されている様子が感じられたようです。ベテスタの家が大切

にされている理念は簡単には真似することはできませんし、実践についても朝夕にできることではありません。『そらいろのルーツ』であることは間違いありません。『そらいろのルーツ』ですが、まだまだ追いつけるレベルではないと思います。見学を通じて、各スタッフが「オーダーメイドの支援とは何か」と考えるきっかけになります。くれれば良いなと思っています。

(中野)

施設見学

11月8日、伏見区向島のベテスタの家へ伺いました。当法人代表の私が以前勤めていた事業所です。スタッフ7名がお邪魔させていただきました。『そらいろのルーツ』を知ることができました」と報告を受ける程、実りある見学になりました。



地域密着のグループホームも見せていただきました

賛助会員 募集

年会費 1口 2000円

(団体の方は2口以上をお願いします)

【郵便局から振込】

銀行 ゆうちよ銀行

記号 14410

口座番号 17731231

名義 トクヒユウ サポート

【郵便局以外の金融機関からの振込】

店名 四四八

店番 448

預金種目 普通預金

口座番号 1773123

振込をして下さる方は、お手数ですが下記連絡先まで連絡して下さい。お名前・ご住所などを聞かせていただきます。

特定非営利活動法人ゆう・さぼーと

0774 (26) 3007

中野裕介

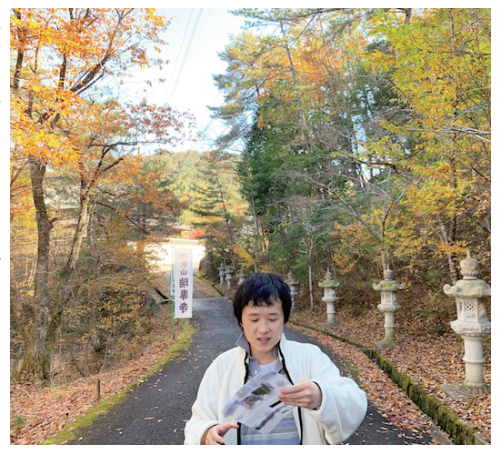


一休寺で一休さんのとんちのポーズをされています

紅葉を見に行こうよ

毎年見るのにな、やっぱり紅葉は綺麗ですね。今年も秋になると紅葉を見に行きたくなるのは四季がある日本に住んでいるからでしょうか。また京都には見応えがある名所が数多くありますので、どこへ観に行こうかと悩ませてくれます。そらいろガイドヘルプでも色々な紅葉スポットへ足を運ばれました。近場では宇治市の平等院、京田辺市の一休寺などへの散歩、少し足を伸ばして京都市北部の高雄神護寺、南丹市のるり溪などへ行かれました。どの木も美しく秋の彩りを見せてくれました。秋といえばグルメも楽しみの一つです。食欲の秋ですからね。紅葉散策の後は美味しいランチタイムやタイムを持たれました。秋の山へ行き、秋の味覚を食べるのは正しい日本人の過ごし方かもしれません。週末の京都市内は観光

客でいっぱいになり、バスも電車も利用しづらくなるのは困りましたが、それでも京都の秋の醍醐味と考え、ゆとりを持った外出プランに心がけました。今年の秋は暑い日もあり、気がつけば寒波がやってくるような気候ではありましたが、お出かけ日和も多く『ガイドヘルプの秋』となりました。よく食べ、よく動き、よく遊びました。おそらく来年の秋も「そうだ、紅葉へ行こう」と、今年とは違う思い出を作りにお出かけをしているのでしょね。そんな当たり前の営みを続けていけるよう努めていきたいと思っています。(中野)



支えて下さりありがとうございます

正会員：12名 34口

賛助会員：14名 28口

(2019年11月30日現在)

【寄贈品】

甘夏みかん (角本様)

おもちゃ (田村様、山口様、山口様)

電子手帳 (松原様)

(2019年4月1日～2019年11月30日)

そらいろスタッフ

Hasegawa

8月からそらいろの仲間になりました新人で一番年上の長谷川です。好きな事は映画を観る事と海外の美しい景色やワンコ、ニャンコの映像を観る事です。利用者さんが安心と心地よさを感じてもらえるよう、サポートを頑張りたいと思いますので宜しくお願いします。(長谷川)

編集後記

「ゆうさぼ通信を作ろう」と思い立ったのは10月でした。「メインの記事は何にしよう」と考えているうちに秋が深まっていきました。今号こそは他のスタッフに記事を頼もうと思っていたのに、記事依頼のタイミングを逃してしまいました。頼み下手は自分を忙しくしてしまいますね。前号を作った時は真夏の野球シーズンでしたが、すっかりシーズンオフとなりました。来シーズンこそは若虎の奮起に期待したいところです。若手の育成は永遠の課題ですね。育成環境を整えることで、安定した戦力を備えることができます。これは福祉業界も同じではないでしょうか。今号の記事でも書きましたが、日々の勉強が大切です。学びの機会を作り続けられるように今後も努めたいと思います。今年も残りわずかとなりました。新元号に変わって半年以上が過ぎ、平成が懐かしく感じる今日この頃です。昭和は...大昔に感じていますね。(中野)

入所施設で暮らす方々へ

ガイドヘルプを届けたい!

私費サービス利用料負担の軽減にお力を下さい

下記の口座から寄付していただくことができます。

【銀行振込】

京都信用金庫 本店(普) 2144120

公益財団法人京都地域創造基金

【郵便振替】

00930-4-312262

京都地域創造基金寄付口座

(通信欄に『ゆう・さぼーと』と記載)

詳細はコチラ

